

# わくわく国際交流

深川国際交流協会 広報誌 Vol.16 2004.9



↑ '03 ハロウィーンパーティー



↑ '03 ハロウィーンパーティー



↑ '03 ハロウィーンパーティー



↑ '03 ハロウィーンパーティー



↑ '03 ハロウィーンパーティー



↑ コール・メム合唱団 出発式

本誌は、(財)自治総合センターから宝くじ普及広報事業費の助成を受けて作成されたものです。

# ハロウィーンパーティー開催される

青少年カナダ交流訪問団派遣事業がSARSの発生により事業を中止したため、代替事業として実行委員会を組織し国際交流協会初めての事業として、2003年10月26日にハロウィーンパーティーが開催されました。実行委員などが仮装して参加する中、カボチャのくり抜き体験では、1人1個、思い思いの表情をしたランタンを作成し、コンテストを実施した後、レクリエーションゲームで楽しみました。その内容とアンケート結果を掲載します。

17:00	受付開始
17:30	開始 主催者挨拶 深川国際交流協会理事長 小瀧 聡 外国人ゲストの紹介
17:40	カボチャのくり抜き体験 どんなカボチャができるかな?
18:30	ハロウィンにちなんだ、レクリエーションゲーム ・マミーラップ ・オレンジレース
18:50	カボチャコンテスト ・みんなのカボチャを見てみよう!
18:55	アンケート
19:00	終了

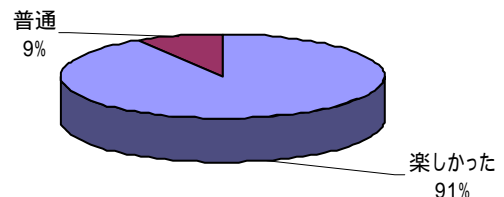


## 《アンケート結果》

回答数：66名中35名 回収率：53.0%

### カボチャのくり抜き体験は楽しかったですか

楽しかった	32
普通	3
楽しくなかった	0

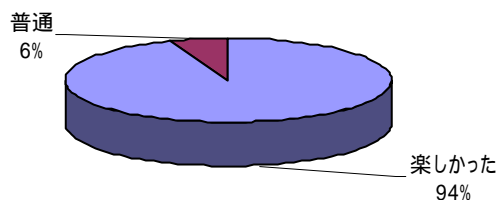


- ❖ 思うようにいかなかった
- ❖ かぼちゃのくりぬき体験やゲームが楽しかった
- ❖ 家ではできない体験だったから
- ❖ 初めてやったし、みんなでやったし、のこぎりが切れやすかったから
- ❖ 仮装してる人々をみれたし、ゲームもできたから
- ❖ めったにできない事を体験できたから
- ❖ 初めてやったから!
- ❖ まじめになった。あつくなる。
- ❖ ミイラがおもしろかったよ~
- ❖ ふだんやらないことを体験できたから
- ❖ 初めてきたから
- ❖ レクリエーションも全てが最高! sooo excited!
- ❖ 始めは少しぐちゃぐちゃで気持ちわるかったけど楽しかった
- ❖ いろいろな意味で・・・
- ❖ 『初』だから!
- ❖ 楽しかった。初めてつくった。
- ❖ 初めての体験だったから
- ❖ 初めてだったけどみんなおもしろかったから
- ❖ のこぎりをつかうのが楽しかった
- ❖ カボチャの中身をとるのが気持ちよかった
- ❖ 時間帯が微妙
- ❖ 初めて体験したけど、楽しかったから(笑)
- ❖ 初めてだったけど、くりぬいたときがおもしろかった!
- ❖ あまりやらない事だったし、くり抜く時の感触が気持ち良かったから
- ❖ 経験したことないし、楽しかったから
- ❖ 初めてのことだったから楽しかった
- ❖ 初めてでちょっととまどったりしたから



## AET (外国人) によるレクゲームは楽しかったですか

楽しかった	33
普通	2
楽しくなかった	0



- ❖ 機会があれば学校のレクで使わせてもらいます
- ❖ う~ん...何故かしら...?
- ❖ 楽しかったから
- ❖ ゲームを企画してくれて楽しめたので良かったです
- ❖ 心のそこから笑ったから
- ❖ 卵がわれそうだったから?!
- ❖ みんなかわいい
- ❖ トイレットペーパーが...
- ❖ 卵が落ちそうでハラ×2したから。
- ❖ ハラハラドキドキ
- ❖ トイレットペーパーがたのしかった。

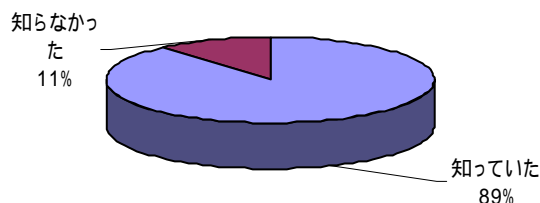
- ❖ みんなで協力してもり上がることができたから。
- ❖ ゾンビ最高!
- ❖ みんなと協力できたから
- ❖ ハマった
- ❖ みんなでたのしめた。
- ❖ トイレットペーパーをまくのがおもしろかった
- ❖ トイレットペーパーでぐるぐるまきにしたから
- ❖ いろいろわらえてたのしかった。
- ❖ ミイラのアイデアがすごいと思った
- ❖ ミイラのゲームが本っ当に爆笑でた

- のしかった
- ❖ けっこうもりあがったから!
- ❖ 外国人とあまりふれあうことがないから。
- ❖ 笑えた。ミイラがおもしろかった。
- ❖ もっとおもしろかったらよかった



## あなたはハロウィーンについて知っていましたか

知っていた	31
知らなかった	4



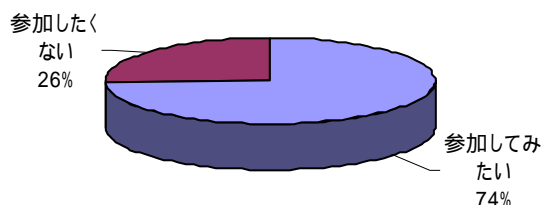
- ❖ あちこちで耳にする 文献を読んでいる
- ❖ 英語の塾でハロウィーンをしたから
- ❖ おばさんが外国にいて教えてもらったから
- ❖ 学校などで少し聞いてたから
- ❖ TVで見た
- ❖ 親から聞いた

- ❖ ハロウィンの日、家でカボチャを食べるから
- ❖ 日にちは知ってた。10月31日だろう
- ❖ おもしろそうな行事だったから
- ❖ 知ってる人がきてたから
- ❖ テレビで見た
- ❖ 英語の教室か何かでやったことがあるから

- ❖ AETの方に教わった
- ❖ 知らなかったから
- ❖ きいたことはあるけど、くわしくはしなかった
- ❖ あまり知らない

## あなたはハロウィーンパーティーの企画や会場の飾り付けに参加してみたいですか

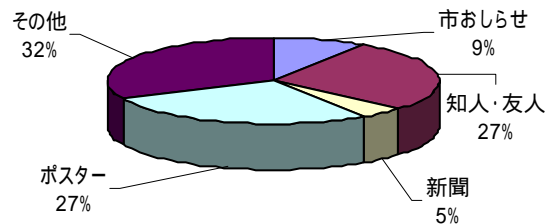
参加してみたい	26
参加したくない	9



- ❖ 面白そう
- ❖ 興味があるので
- ❖ 楽しそうだから
- ❖ まつりごと大好き！
- ❖ やりがいがあるから
- ❖ そういう仕事が好きだから
- ❖ みんなをたのしませたいから
- ❖ 今回よりも、もっともっと楽しいことを考えてみたいし、かざりつけは楽しそうだから。
- ❖ いろいろなことをやってみたいから
- ❖ どうやってやるのか見てみたい
- ❖ 参加したくないから
- ❖ めんどくさいので
- ❖ めんどそう
- ❖ 見るのがたのしい
- ❖ 大変そう
- ❖ 時間がない

あなたはこの講座をどこでお知りになりましたか（複数回答）

市おしらせ	4
知人・友人	12
新聞	2
ポスター	12
その他	14



ハロウィンパーティーのほかに、行ってほしい国際交流の行事や要望がありましたら、自由にお書きください

- ❖ おまかせします
- ❖ 年間の行事（クリスマスなど）もひらいてほしいです！楽しめたので良かったです！！
- ❖ 来年もやってほしい！
- ❖ もっと沢山行事があったらいっぱい参加したいです。今日はすごい楽しかったデス
- ❖ クリスマスパティー、ニューイヤーパーティー、クリスマスなどもやってほしい。年に何回かこうゆうのをやってほしい。
- てほしい。
- ❖ 外国人ともっと会話ができるようなことをしてほしい。
- ❖ まめまき、ひなまつり、その他なんでも。
- ❖ もっと時間をながく。
- ❖ こういふ感じのパーティーをもっと増やしてほしい。
- ❖ もっとゲームの時間を増やしてほしい！
- ❖ クリスマスパティーをやってほしいです。ぜったい来ます！
- ❖ A E T 3人では外国人が少ないのもっとたくさんしてほしい。子ども（外国人）が居るともっとたのしいと思った。もっと時間長くしてほしいです。でもすごく楽しかった また来たいと思いました。
- ❖ 交流したい。何でもいから行ってほしい。

## 国際理解教室 in 多度志

9月10日には、札幌にある社団法人「北方圏センター」のご協力をいただき、国際理解教室が多度志小学校を会場に開催されました。

当日は、センターの職員の方と、北海道庁の国際交流員としてのお仕事をしている、メイヨン・リサ・ウィリアムさんが本校に来てくださいました。

メイヨンさんは、ニュージーランドの出身の方ですので、お国の自然の事や子ども達のこと、生活のこと遊びのことなどを、興味深く話してくださいました。ポイという手に持って回しながら遊ぶ道具を見せてくださったり、マオリスティックでの遊びを紹介してくださいました。



写真は、マオリ族の挨拶を紹介しようとしているところ

です。額と鼻をつけて、挨拶をするそうです。低学年はほとんどの子がメイヨンさんとその方法で挨拶をしました。お昼には、3・6年生が一緒に食事をしました。その後も楽しい会話が続いていました。

メイヨンさんは子ども達に会えてとても楽しそうでした。もちろん子ども達も大変に嬉しい一日となりました。



# 日本語指導者養成講座 開催される

2003年7月14日～9月1日の期間で全7回にわたり、姉妹都市カナダ・アボツフォード市からの交換留学生などの外国人に日本語を教える指導者を養成するため、旭川国際交流委員会日本語コーディネーターの影島裕美子さんを講師に招き講座を開催いたしました。その内容とアンケート結果を掲載します。

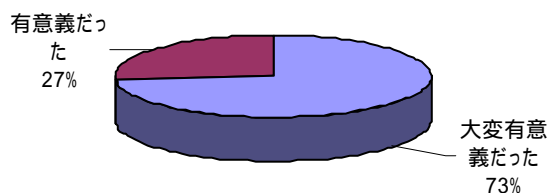


## 《アンケート結果》

回答数 15名

### あなたにとって、今回の講座はどのように感じましたか

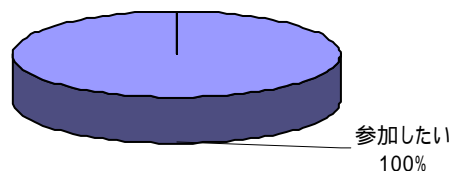
大変有意義だった	11
有意義だった	4
普通	0
有意義でなかった	0



- ❖ 文法的な内容から実践的な授業の展開まで幅広く教えてもらって実践的な内容だった
- ❖ 子育てにいかせると思いました
- ❖ 日本語がよくわかっていないことが分りました
- ❖ 実践的な事が学べた
- ❖ 日本語と英語のちがいを考えていた所だったので
- ❖ あらためて自分が日常使っている日本語を考えた

### 今後も日本語に関するこのような講座があれば参加したいですか

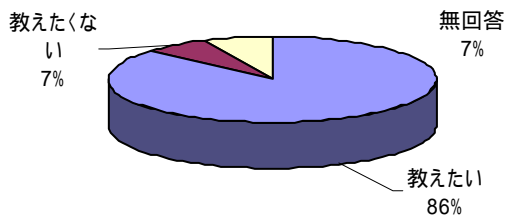
参加したい	15
参加したくない	0



- ❖ 日本語教師になりたいので
- ❖ まだわからないことがたくさんありそうなので
- ❖ 日本語のみだれを感じるので
- ❖ 是非次の段階の講座をやってほしい

### 今後、深川に来た外国人や深川に居住の外国人に対して日本語を教えてみたいと思いますか

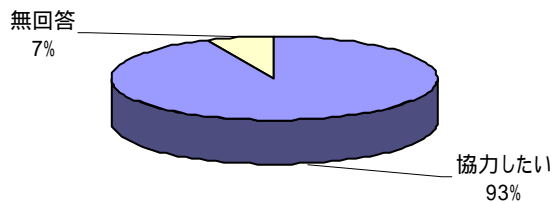
教えたい	13
教えたくない	1
無回答	1



- ❖ 交流もしたいですし、教師として体験して向上したい
- ❖ 実践してみたい
- ❖ 自分自身まだまだだと思います
- ❖ 教えたいが今は難しいです
- ❖ 時間的に余裕があればやってみたい
- ❖ もう少し勉強してから考えてみたい

今後、深川国際交流協会で外国人向けの日本語指導の講習会やその他の事業の企画をした場合、協力していただくことは可能ですか

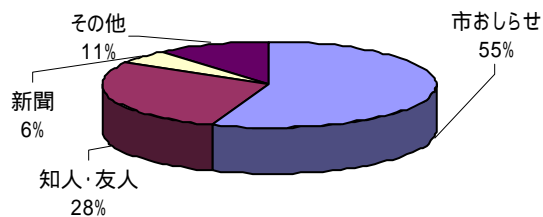
協力したい	14
協力したくない	0
無回答	1



- ❖ 協力したいと思っていますが、時間的にむずかしいかなと思っています。可能なかぎり協力はしたいです
- ❖ できるかぎり協力したい

あなたはこの講座をどこでお知りになりましたか（複数回答）

市のおしらせ	10
知人・友人	5
新聞	1
テレビ	0
その他	2



今後、深川で国際交流に関する事業として行ってほしいことや、要望などありましたら、自由にお書きください

- ❖ 英会話講座
- ❖ 再度チャンスがあれば上級講座も開催していただければと思います
- ❖ 7回の講習ではまだまだよくわかりませんが、深川でもボランティア協会をたちあげてほしいような気がします
- ❖ 市のおしらせやHPなどで情報を発信してほしい

## 地球の森プロジェクト

5カ国11名の来市による歓迎レセプション、植樹祭などが2003年11月21日～24日の行程で行われました。参加した通訳の佐藤亜矢さんの感想を掲載します。

### 地球の森プロジェクトの感想 \_\_\_\_\_ 深川農業高校 佐藤 亜矢（通訳）



地球の森プロジェクトのボランティア通訳は今回で2回目。私にとって非常に貴重で楽しいイベントとなっています。今年はチュニジア大使ご夫妻の担当。とても素敵な方たちで私も楽しい2日間を過ごせました。

国際交流という難しく聞こえますが、この植樹祭のように一緒に感動を共有することがきっと最善の方法だと思います。大使と楽しそうに植樹する子供たちの生き生きとした顔を見て特にそう感じました。

昨年植えた木が元気に育っている様子に感動して、担当したカナダの方に写真で送ると、すぐに返事が届きとても喜んでくれました。「未来のために木を植える」というシンプルで素敵なこの活動を通し、そんな小さな国際交流がきっと深川の色々な所で育っているのだと思います。



## コール・メム アボツフォード市を訪問

深川市では、1998年9月14日にカナダ・ブリティッシュ・コロンビア州のアボツフォード市と「教育・文化・経済」各分野の交流を目的に姉妹都市を提携して以来、これまでに公式訪問団や青少年カナダ交流訪問団の派遣、高校生の交換留学生制度事業や職員の海外研修など、様々な交流を深めています。

残念なことに今年度はSARSの影響により、青少年カナダ交流訪問団と高校生の交換留学生の派遣事業が中止となりました。

そのような状況のなか、アボツフォード市の合唱団ヴァレー・フェスティバル・シンガーズとのジョイントコンサートを目的とした深川混声合唱団コール・メムのアボツフォード市訪問がようやく実現されました。

コール・メムは2001年にアボツフォード市を訪問する予定でしたが、同時多発テロの影響で中止し、2002年はアボツフォード市の総選挙のため受入が困難となり、今回訪問できたことは大変喜ばしいことです。

コール・メムのアボツフォード市滞在日程は、11月21日から11月24日までの4日間で、総勢30名の団員が出発いたしました。今回の訪問は、文化交流の第一歩となるべきものであり、深川市とアボツフォード市双方の新たな交流の一面を見出すものと期待しているところです。ここで、団長を務めた加藤廣一さんの感想を紹介します。

### アボツフォード市を合唱交流団として訪れて \_\_\_\_\_ 加藤 廣一

私たちは、5年前から望んでいた姉妹都市への訪問がついに実現し、その感動の余韻の中に浸りきっております。何十日も経った今も、それほどまでに、この旅のことを引きずって(?)いるのは、予想を越える成功感と充実感を得たからです。

そのわけを考えてみますと、「合唱交流団」の名で姉妹都市を訪問したことに、とても意味があったと思います。何より自分たち自身が、一般的な外国旅行ではなく、交流してくるのだという「使命感」のような高まりをもっていました。また、深川市の関係機関や団体が支援してくださったり、アボツフォード市では受入れや歓迎の窓口になって、私たちの希望した全ての企画を可能にして下さったのです。これは姉妹都市ならではのことだと思いました。

朝、バンクーバーに降り立った時、見事な青空と広々とした景色に感激し、それが、そのままアボツフォードに続いていました。到着するなり、丁寧な歓迎レセプションと柔らかい言葉がけに心が温められました。

その後、4時間ほどの市内見学ですが、12万人もの人々がどこに住んでいるのか分からないほどの田園地帯です。北海道と変わらないサイロのある景色もありました。ペリー

類の畑が広がり、その中を長い貨物列車がゆっくり走って、時間が緩やかに流れています。

その夜から1~3名ごとにあちらの合唱団員16軒の家庭にホームステイです。私たちが最も心配で、「覚悟」のいることでした。しかし、それぞれの家庭のやり方で受け入れてくれました。国や宗教、職業などで価値観は異なっていますが、それを隠したり、反対に押し付けたりはいけません。自分たちの生活のリズムをほとんど変えることなく、それでいて、取り込むための心遣いが温かいのです。

ですから、私たちもこのようにならホストファミリーをつとめられると感じました。いつでも彼らを迎え入れられる気がします。

衣食住の様子から暮らしての感情や感覚を感じ、家族のあり方をことさらに感じさせられて、深いところで理解できたと思います。同じように、私たちも自分をさらけ出すことに躊躇はしませんでした。



わずか3泊4日でしたが、もっと長かったような、もっと長くいたいような間柄になりました。

あれほど負担に思っていたホームステイだったのに、別れは握手、抱擁、涙、シーユーアゲイン・・・の繰り返しとなって、今回最高の印象と経験になったと「異口同音」の私たちです。

この旅のメインは、35名ほどで私たちと同じ規模のアマチュア合唱団「ヴァレー・フェスティバル・シンガーズ(VFS)」との交流です。練習では、身振り手振りの発声練習に笑い、一緒に楽しく歌い、本番では合同演奏が圧巻でした。また、演奏会の内容が私たちをメインにする心遣い。それに甘えて、「日本・深川」を充分アピールしました。合唱団としての交流の第一歩です。

帰る日に小学校とケアハウスの訪問演奏もしました。多様な人種の子どもたちが仲良く並び、人懐こく、純粋な瞳で聴いてくれた小学生、ひとりひとりが清潔なおしゃれをして、熱心に聴き入ってくれた明るいホームに、日本のそれぞれとの差異を感じました。

本当に合唱冥利に尽きます。今回の素晴らしい経験と交流で得た友情で、VFSの仲間たちを深川に迎える機会が近いことを願っております。

## 国際理解講演会 開催される

2004年2月15日に永教寺住職の松永大玄さんを講師にお招きし、「普遍的価値を求めて～アメリカでの挑戦40年」と題して、アメリカに渡った経過や現地で仏教寺院を開いた理由などをエピソードを交えながら講演していただきました。

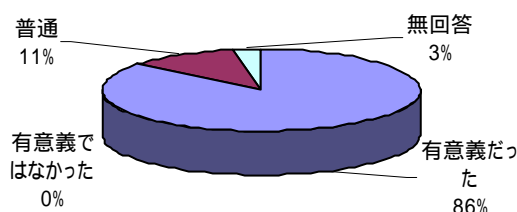


### 《アンケート結果》

回答数 35名

#### 今回の講演会はどのように感じましたか

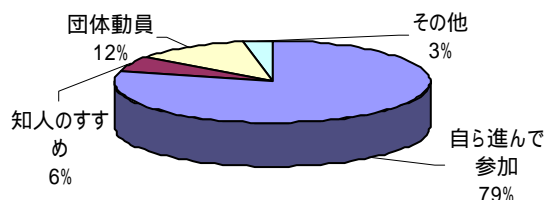
有意義だった	30
普通	4
有意義ではなかった	0
無回答	1



- ❖ 国際理解は道具である言葉に関係はなく、物事の本質・真事を理解することであるという言葉に感銘を受けた。本質を語るものが少なくなった。
- ❖ “物事の本質を見ることの大事が必要”との話良かったです。
- ❖ 本物とは何かを考えさせられたから
- ❖ 何か新しい考え方に会えた気がしたから。
- ❖ ユーモアあふれるお話、普遍的価値の意味がよくわかった。
- ❖ 話が上手で疲れることなく最後まで聞くことができました。
- ❖ とても勉強になり、楽しく聞ける場面もあったが、まだ自分には難しいと感じた。
- ❖ 若さに感銘
- ❖ 最後の質問解答で無意識での差別という言葉が一番残った。
- ❖ 国際交流の意味が少し解った。
- ❖ ものの本質を知ることの意味を理解できたように思う。
- ❖ 深い内容でした。
- ❖ 葬儀でしか聞けなかったもので、とても関心があり来ました。今までとは全く違った視点でのアメリカ社会の一端が聞けとても有意義でした。
- ❖ 体験談は良く理解出来ます。松永さんの生き生きした姿の理由が分かりました。私もやりたい事が思うようにやれて、表情に表れる自分になりたい。
- ❖ なかなかパワフルで活動的な人だなあと思い楽しかったです。教授とか説教をよくされているという職業柄もあるのでしょうか、話上手ですね。
- ❖ 広い社会（国際・国内を問わず）を公平な形で、公正な判断認識を持つ事が大切と思い、資本主義の極度な流れの中で正しい思考を持つ事も
- ❖ 郷土のほこる国際人の講演会はわかりやすく大変良い講演でした。
- ❖ 具体的な話でしたので、楽しく、しかも文字通りありがたいお話でした。人間の本質についてのいいお話でした。
- ❖ 国際理解も基本的に他者理解、言葉が障害となるのではなく、相手の気持ちを思いやるが一番大切なのかと思いました。終了後の差別の話も良かったです。

#### 講演会の参加動機を教えてください（複数回答）

自ら進んで参加	27
知人のすすめ	2
団体動員	4
その他	1





**今後の国際理解講演会でテーマにしてほしいことや国際交流の分野に関して聞いてみたい講師がありましたらお書きください**

- ❖ 日本人が学ぶべき、他国の人との交わり・かかわり
- ❖ 女性も一種の人種としてみられているということに気がかりです。今後機会がありましたらお聞きしたい。
- ❖ アジア（韓国、中国、台湾、フィリピン、ベトナム、タイ）の人や国との交流についての話を聞いてみたい。
- ❖ 在日の方
- ❖ 市民レベルでの政治的社会的平和的活動の姿
- ❖ 発展途上国の講演も聞いてみたい
- ❖ 継続して松永先生のお話が聞ければうれしいと思います。
- ❖ 中学生にもわかりやすいような講演があればいいと思う。
- ❖ 権力に左右されない公平な判断を聞かせてくれる方を求めたい
- ❖ 国際交流の講演会といえば、アメリカだとかの話が多いので、日本以外のアジアやアフリカ、アラビア世界の話を話してくれる講演会を聞いてみたい。
- ❖ 小中学生も参加できるようなテーマ（例えば文化や風土に関する）近隣市町村に在住の外国人の話を聞くことができると思います。

**今回の講演会のほかに、実施してほしい国際交流の行事や要望がありましたら、自由にお書きください**

- ❖ 日本語の話せる外人を招き日本と比較しながら生き方、考え方について具体的事例を交えて話を聞きたい。
- ❖ 地方にこのような素晴らしい方がおられる。大いに発表の機会、出番を作ることも必要ではないでしょうか？
- ❖ 世界の学校へも行けない子供達の実情を聞きたい
- ❖ 外国の人と自由に交流できるような交流会（インターナショナルデーのようにレクレーションを通じてではなく）
- ❖ 人種差別、性差別でまた松永住職の話を聞きたい。
- ❖ 国際社会の中には余りにも貧富の差が大きすぎる。人道に権力を使わない正しい指導者が望まれる。
- ❖ アメリカ、ヨーロッパ、アジア、アフリカ、アラビアの人々と1泊2日や2泊3日くらいで、交流会みたいなことをしてみたい。その方がもっと多くの時間を自由に交流できると思うから。

**深川国際交流協会 2004年度 事業計画**

**(1) 国際交流協会主催事業**

1. 市民レベルでの国際理解の拡充	
国際理解講演会（2月） ・ 市民を対象とした講演会の開催	【国際理解部会】
インターナショナルデー（6月上旬） ・ 青少年を対象とした在住外国人等のふれあい事業の開催	【国際理解部会】
ホストファミリー研修会（9月上旬） ・ 市民を対象とした海外でのホームステイの心構えとホストファミリーとしての外国人の受け入れ方を学ぶ研修会を開催	【受入交流部会】
英会話教室開催（随時） ・ 初心者向け英会話教室の拓大との共催	【国際理解部会】
ホストファミリー受入体験記（仮称）の作成（継続） ・ ホストファミリー受入体験のある方からお話をいただき、次回以降受入を実施する人の参考にしよう冊子を作成するもの	【受入交流部会】
ハロウィーンパーティー（10月下旬） 実施予定（案） ・ 昨年の青少年カナダ交流訪問団派遣事業中止に伴い、実施したが、好評であったため今年度も実施するもの	
2. 市民の海外派遣による交流事業	
青少年カナダ交流訪問団派遣（7～11月） ・ 青少年の派遣実施及び壮行会、報告会の開催	【海外派遣交流部会】
市民及び団体の海外派遣（随時） ・ 市民の海外交流推進に向けた支援の方策を検討	【海外派遣交流部会】

3. ホームステイ受入れによる交流事業		
フレーザー・バレー大学研修生受入れ事業 ・ 研修生の受入れ体制の準備と実施		【受入交流部会】
その他留学生等の受入れ事業 ・ その他留学生の受入れ体制の準備と実施		【受入交流部会】
4. 国際交流の基盤		
新規会員の拡充及び各種行事への協力要請活動		
ホストファミリーの新規登録		
通訳・翻訳ボランティアの新規登録		
電子メールによる情報交流と翻訳サービスの手法の研究		
協会広報誌の充実発行		【広報部会】
協会ホームページの充実更新		【広報部会】
深川国際交流カレンダーの作成		【広報部会】
他団体との交流、視察		

## (2) 国際交流協会支援事業(市主催)

1. 高校生の交換留学支援事業(時期未定)		
深川から派遣する高校生への事前研修の開催 ・ 数回実施		【海外派遣交流部会】
交換留学生とホストファミリーの集い ・ 交換留学生とホストファミリーによる交流会		【受入交流部会】
留学生の日本語指導(随時) ・ カナダからの留学生に対する日本語教育の指導		
日本的文化体験の実施 ・ カナダからの留学生に対する文化体験 ・ 宿泊研修の実施		
2. 深川市公式訪問団派遣支援事業(7月)		
派遣に伴う準備、支援など		
3. 深川市地球の森プロジェクト支援事業(9月25~26日)		
ボランティア通訳の協力依頼		

## 組織運営

- ・ 広報部会 …………… 協会全体の広報情報収集・提供
- ・ 国際理解部会 …………… 市民の国際理解普及事業
- ・ 受入交流部会 …………… ホームステイなど外国人とのふれあい事業
- ・ 海外派遣交流部会 …………… 特定地域との市民交流事業の実施
- ・ 事務局 …………… 庶務及び会計など他団体との連絡調整



## 深川国際交流協会取組み経過

2003. 4.22	総会
2003. 5.20 ~ 7.10	やさしい英会話教室を拓殖大学北海道短期大学と共催
2003. 6. 3	第 1 回国際理解部会 ・ インターナショナルデーについて
2003. 6. 5	正副理事長会議 ・ 青少年カナダ交流訪問団派遣について
2003. 6.27	第 2 回国際理解部会 ・ インターナショナルデーについて
2003. 7. 3	第 1 回理事会 ・ 青少年カナダ交流訪問団派遣について
2003. 7.11	インターナショナルデーを国際ソロプチミスト深川と共催
2003. 7.14 ~ 9. 1	日本語指導者養成講座 ・ 旭川市国際交流委員会 影島 裕見子 氏 (全 7 回)
2003. 9.19	第 1 回ハロウィーンパーティー実行委員会 ・ 会則、実施内容について
2003. 9.30	第 2 回ハロウィーンパーティー実行委員会 ・ パーティーの周知、実施内容について
2003.10.15	第 3 回国際理解部会 ・ 準備状況、進行要領について
2003.10.21	第 3 回ハロウィーンパーティー実行委員会 ・ 国際理解講演会について
2003.10.26	ハロウィーンパーティー開催
2003.11.19	第 2 回理事会 ・ ハロウィーンパーティーについて
2003.12. 3	第 1 回広報部会 ・ 広報誌 ( Vol.15 ) の発行について
2003.12. 4	第 1 回受入れ交流部会 ・ ホストファミリー研修会、受入体験記について
2003.12.25	第 4 回国際理解部会 ・ 国際理解講演会について
2003.12.29	深川国際交流カレンダー作成
2004. 1.16	第 3 回理事会 ・ 新年度事業計画、予算編成、ホームページについて
2004. 1	広報紙 ( Vol.15 ) 発行
2004. 2. 9	第 5 回国際理解部会 ・ 国際理解講演会について
2004. 2.15	国際理解講演会 ・ 永教寺 住職 松永 大元 氏 「普遍的価値を求めて～アメリカでの挑戦 40 年」
2004. 3.18	第 2 回受入れ交流部会 ・ ホストファミリー受入体験記、新年度事業について
2004. 3.26	第 6 回国際理解部会 ・ 新年度事業計画について
2004. 3.31	第 2 回広報部会 ・ 広報誌 ( Vol.16 ) の発行、新年度事業について
2004. 4. 6	第 4 回理事会 ・ 新年度事業計画、予算編成について



↑ 地球の森プロジェクト歓迎式



↑ 地球の森プロジェクト 茶道体験



↑ 地球の森プロジェクト チュニジア大使夫妻



↑ 地球の森プロジェクト ブルキナファソ大使

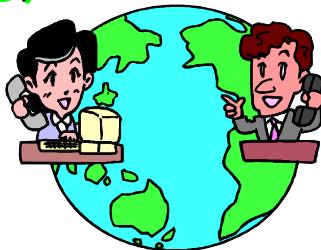
**募集しています！**

- ☺ 「ホストファミリー」 ……現在 42 家族の方が登録されています。
- ☺ 「通訳・翻訳ボランティア」 ……現在 26 名の方が登録されています。
- ☺ 「深川国際交流協会会員」 ……現在、一般会員 99 名、学生会員 10 名、賛助会員 42 団体です。



【問い合わせ先】深川国際交流協会事務局（深川市企画課） ☎26-2215

**世界に発信する深川地球市民**



【広報誌発行責任者】谷口保幸（広報部会部会長）

【広報誌編集担当】深川国際交流協会 広報部会

編集長：南部雄二 副編集長：橋本 信

編集委員：池田敏江・稲田伸人・今井敏雄・上垣由紀子・北本清貴・小橋厚子・鈴木美彦・高橋昇

寺下良一・橋向利勝・三ツ井隆博